

普及活動検討会実施報告書

気仙沼農業改良普及センター
実施月日：令和3年2月4日(木)
実施場所：宮城県気仙沼合同庁舎大会議室

1 検討内容

No	検討項目
1	プロ課題No. 2「集落営農組織の地域営農体制構築による経営」(南三陸町廻館営農組合) プロ課題No. 4「南三陸ねぎの経営安定に向けた作期の拡大」(南三陸町在郷営農組合, (株)グリーン・ファーマーズ宮城)

2 検討委員の構成

(単位：人)

区分	人数	区分	人数
先進的な農業者	1	生活者	1
若手・女性農業者	2	学識経験者	
市町村	2	マスコミ	1
農業関係団体	1	民間企業	

3 委員の評価と普及センターとしての対応方向

検討項目	評価値 平均値	評価結果 (コメント, 評価表の要約)	普及センターとしての対応方向
プロ課題No. 2「集落営農組織の地域営農体制構築による経営」	4. 1	<ul style="list-style-type: none"> ・たい肥施用の効果を数字で示せると良かった。 ・2年の活動で少しずつ成果が見えてきたと思う。今後の作付け(特に露地野菜)が重要なので、引き続き支援が必要である。 ・集積8割以上・排水対策・たい肥の有効性を確認したことは評価できる。 ・排水対策が十分ではないようなので、早期の改善をお願いしたい。 ・収量, 収益等がどのくらいアップしたかや目標値に対してどうだったなどもう少し詳しく示して欲しい。 ・新たな品目の作付計画もあるので、引き続き技術指導等の支援をお願いしたい。 ・水稻以外の作物選定がどのような経緯で決定されたのか疑問が残った。 ・普及センターの努力を(学校の)子供達や地域に伝えていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験研究機関の研究成果等と併せて情報提供できるよう普及活動に努めてまいります。 ・管内の営農組合に対しては、令和3年度の重点活動対象として、引き続き支援を行う計画です。 ・関係機関と連携して、排水対策や土作りに関する支援を継続してまいります。 ・御指摘いただいた事項については、今後注意しながら活動に取り組んでまいります。 ・関係機関と情報共有しながら、適切な経営判断につながるよう支援を行ってまいります。
プロ課題No. 4「南三陸ねぎの経営安定に向けた作期の」	4. 1	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供によって、掘取機械の導入につながり、作業性が改善され良かったと思う。 ・出荷時期の見直しや土作りなどの成果が見られて良かった。 ・南三陸町内の他の農業者から期待されると思うので、 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、栽培指導等に取り組んでまいります。

拡大」	<ul style="list-style-type: none"> やはり土作りに力を入れて欲しい。 ・収益増を図る春どり，被覆資材の活用，出荷量・面積拡大は評価できる。 ・被覆のコストと収益とのバランスをもう少し追求する必要がある。 ・今後の課題を明確にし，次年度に取り組んで欲しい。 ・有望な2品種を選定した事は，今後の耕作意欲を増すものと考えられる。 ・ほ場が60か所に分散していることは，作業効率の面で課題となっていると思う。 ・JA では重点園芸品目としているので，プロジェクト課題として取り上げていただくことはありがたい。 ・ねぎを年間通して提供いただけるのはありがたい。学校給食を提供している子供達に伝えていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営的な評価や情報収集等を行いながら，今後の活動に取り組んでまいります。 ・農地の集積等が進むよう関係機関と連携して，支援を継続していきます。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト課題No. 4の取組でねぎの防除暦が作成された。他の品目でも作成していただけると助かる。 ・農業経営の厳しさを感じた。今後も御指導等お願いしたい。 ・資材の高騰，野菜価格の不安定により営農組合や法人の経営は厳しい。農業者の経営に着目した普及活動を継続して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・御意見を踏まえ，今後の普及活動に取り組んでまいります。

※：検討項目数に応じて欄を追加し記載する